

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
青森研究開発センターに係る立入調査票

(No. 1 7 3)

調査年月日	平成29年8月8日		
調査員等	青森県 危機管理局 原子力安全対策課 青森県 原子力センター 安全監視課 東通村駐在 むつ市 総務部 防災安全課 青森県漁業協同組合連合会 指導部 指導課	主 幹 主 査 技 師 総括主幹 課 長 主 事	鋤柄 光二 三浦 太 松倉 祐介 工藤 俊明 佐藤 孝悦 山本 将史 工藤 了
項 目	調 査 結 果		
放射 性 廃 棄 物 の 保 管 状 況	保管場所	放射性固体廃棄物	保管の状況
	燃 料 ・ 廃 棄 物 取 扱 棟	200L鋼製ドラム缶 502本	異常なし。
		200L SUSドラム缶 3本	
		1 m ³ 鋼製容器 34個 [※]	
3 m ³ 鋼製容器 3個			
使用済樹脂収納容器 2本			
撤 去 物 等 保 管 棟	200L鋼製ドラム缶 148本	異常なし。	
	1 m ³ 鋼製容器 41個		
原 子 炉 室 保 管 棟	原子炉室一括撤去物 1個	異常なし。	
備 考	<p>※ 平成28年5月16日に確認された300L SUSドラム缶からの液体の漏えいにかかる予防措置の一環として、平成29年4月17日及び4月19日に300L SUSドラム缶（2本）にオーバーパックされていた200Lドラム缶2本を取り出し、それぞれ1m³鋼製容器に再オーバーパックしたため、前回の立入調査時（平成29年2月14日）から1m³鋼製容器が2個増となり、300L SUSドラム缶は2本減となっている。</p>		